QR コードを読み取っていただくとホームページを見ることができます。小値賀小情報を様々に発信中です！

小値賀っ子だより

「島から日本一楽しい学校を」　令和5年1月10日発行　第11号　校長　小川　広孝

新年あけましておめでとうございます

新年あけましておめでとうございます。いよいよ2023年がスタートしました。

お正月は、ご家族でゆっくりと新しい年を迎えられたことと思います。

令和5年が、子供たち、保護者の皆様、地域の皆様にとりまして、希望に満ちたよい年になりますよう心から願っております。さて、17日間の冬休みが終わり、学校には子供たちの明るい笑顔と元気な歓声がもどってきました。その子供たちの表情には、寒さに負けず3学期も頑張ろうという気持ちが溢れているように見えました。

今日の始業式で、『気持ちのよいあいさつをしましょう』『友達を大切にしましょう』という2つのお話をし、笑顔があふれる小値賀小学校、楽しい3学期にしていきましょうと伝えました。

3学期も子供たちにとって充実した毎日になりますよう、教職員一同、全力投球で頑張って参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

子供の心を育む環境教育・掲示教育

学校では、子供たちの学びの環境を整えることも大切にしています。

季節感のあるなしが子供の学習にも関わってくると言われています。

次の文章は文部科学省の学習指導要領からの引用です。生活科での学習を通して「季節感」というものを育むことを求めているのがわかります。

> 【生活科】 身近な自然を観察したり、季節や地域の行事に関わったりするなどの活動を通して、それらの違いや特徴を見付けることができ、自然の様子や四季の変化、季節によって生活の様子が変わることに気付くとともに、それらを取り入れ自分の生活を楽しくしようとする。
>
> （出典：文部科学省　学習指導要領第2章　各教科　第5節　生活）

本校では、それぞれの職員が分担して、時季に合った掲示物や飾りを掲示してくれています。

これからも学力が育つ土台として、季節感を大切にした環境教育・掲示教育に継続して取り組んで参ります。今日は、現在の掲示物のいくつかをご紹介いたします。

正門前掲示板

保健室前

ギャラリー壁面